



上尾ロータリークラブ

2016-17年度R.I.テーマ
人類に奉仕するロータリー



2016-2017年度 久保田 勲会長

第2677回 例会

2017. 3. 9

会長あいさつ

週報 No.2045

発行 2017年 3月16日

会長 久保田 勲

幹事 樋口 雅之

副会長 藤村 作

副幹事 須田 悦正

編集責任者・

クラブ広報委員長 長沼 大策

ビジターゲスト

地区米山記念奨学部門

米山記念奨学増進委員会

川田淳也様(上尾西RC)

米山記念奨学生

フェンジェさん

(世話クラブ 三郷中央RC)

行事予定

3月23日 地区研修・協議会

について

3月30日(時間変更)

地区国際奉仕部門

委員長 小山寿行様

4月6日 献血運動に振替

4月13日 PETS報告

「次年度に向けて」

藤村作会長エレクト

4月20日(会場・時間変更)

地区研修・協議会準備

4月27日 4/21地区研修・協議会

に振替 於大宮ソックシティ

みなさんこんにちは。本年度32回目の例会にご参加頂きありがとうございます。今日は地区米山記念奨学増進委員会・川田淳也様、米山記念奨学生・フェンジェ様、ようこそ。今日は米山月間に因んでという事で卓話です。どうぞよろしくお願い致します。

今日と明日、現職のガバナーと協力して地区ガバナー・エレクトが主催する会長エレクト研修セミナー（PETS）が開催されています。次期クラブ会長は、自らの役割や責務、目標設定、クラブ役員の人選と準備、クラブ管理運営、会員勧誘と退会防止、広報、そしてRIや地区の支援源について学びます。上尾ロータリークラブからも大貫ガバナーエレクト支援の為、多くのメンバーが出席していますので今日は、少しさみしいですがよろしくお願い致します。

今週も私から報告という報告はありませんので、2月23日の例会の時に話す予定だった話をさせていただきます。美しき富士という事で、私の父方の実家が、山梨の富士宮市で登山道に向かう手前あたりでしたので、田舎に帰れば毎日のように眺めていた富士山についてお話しさせていただきます。

今年度の富士山は10月11日に初冠雪が観測され、これまでの最晩記録1956年10月26日と並びました。この日は、標高の高い富士さんでは終日氷点下で気圧の谷経過したため、山頂付近で雪となり、積りました。初冠雪とは山の中腹から山頂で雪が積もり、ふもとの気象台から初めて見た時を初冠雪というそうです。私が富士山に登ったのは中学二年の夏。それ依頼、眺めることはあっても五合目より上には訪れていません。午後二時頃に五合目から登り始め、八合目で一泊し翌朝ご来光を拝み、山頂まで登りました。当時バスケット部に在籍していた身体には負荷が少なく、つい速歩になるのを一緒に登った父親から「カラダを高度に慣らしながら登るように」注意され進んだ記憶があります。五合目から六合目までは近いのですが、登るにつれて「新七合目」の次は「元祖七合目」などと細かく刻まれ、頂上は見えてもなかなか辿り着かなかった事を憶えています。

下りは須足(砂走り)を一気に駆け下り、今の体力からは想像できない弾丸登山でした。15年前ごろまでは田舎へ帰ると何日かは、富士



山麓の標高1,100メートル（一合目は1,520メートル）のログハウスに通い、四季を通じ富士山を眺め・・・というより見上げてきました。季節・天候により様々な表情を変える山ですが、冬季の光輝く山肌は神々しく、静謐さに時の過ぎるのを忘れます。太古の時代から噴火を繰り返し、人々の心に焼きつく独立峰で、江戸時代には庶民の代表者が参拝する富士講が流行り、富士吉田には信仰の指導者である御師の宿泊所が多くあり栄えたようです。2013年6月には「信仰の対象と芸術の源泉」として世界文化遺産に登録されたことは記憶に新しいものです。上尾や大宮あたりでも高い所に行けば、見事な富士山を見ることが出来ます。遠くに眺める朝夕の輝く富士山もなかなか雄大です。近年の自然災害の一つとして富士の噴火も取り沙汰され、ハザードマップも作成されています。地球規模の災害を止めることはできませんが、一方で富士スバルラインの五合目まで鉄道を敷設するという計画もあるようです。この美しい姿が天災、人災に翻弄されることなく毅然として存在し、未来永劫、観る人々に勇氣と安らぎを与えてくれることを祈りながら是非今年の夏は登りたいと考えています。是非皆さんも挑戦してはいかがでしょうか。本日もよろしくお願い致します。

幹事報告

樋口 雅之 幹事

◆デフフットサルの国際大会が日本で初めて開催されるということで設楽日本代表選手が運営資金の募金をお願いにお越しいただいた件ですが、先週の例会後に3万円が集まり、早速大会クラウドファンディングに寄付をさせていただきました。今回の国際大会のHPに当クラブの名前も掲載されています。

◆次年度の米山記念奨学生の世話クラブに当選したと連絡がありました。予定でいくと中国の女子学生を2年間お預かりすることになるかと思ひます。

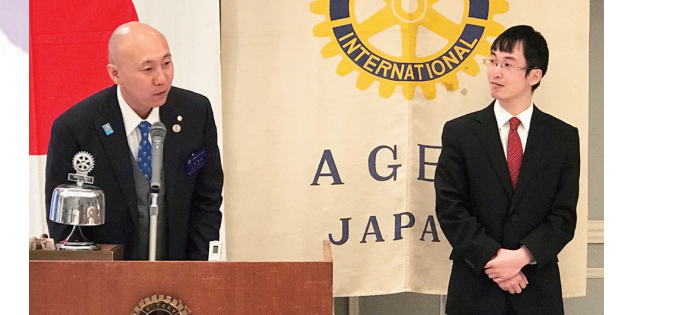
◆第34回全国ロータリークラブ野球大会参加のための練習がまた再開されると思ひます。ホビー委員会・坂本委員長から案内があると思ひますので奮ってご参加をいただければと思ひます。



例会主題～卓話

米山月間に因んで

地区 米山記念奨学増進委員会・川田淳也様(上尾西RC)



みなさんこんにちは。本日はお招きいただきありがとうございます。上尾西RCから出席しています、米山記念奨学部門米山記念奨学増進委員会の川田淳也と申します。それと三郷中央RCの奨学生フェンジェ君です。よろしくお願い致します。

今年度、米山記念奨学部門では、上尾RCの島村さんと一緒にさせていただいており、次年度も一緒にさせていただきます。今年度、大塚信郎バスターガバナーを担当諸間に迎え、栗原偉憲部門委員長(杉戸RC)を筆頭に、金杉豊委員長(八潮RC)を中心とした増進委員会7名と、工藤篤志委員長(川口モーニングRC)を中心とした選考委員会5名の計14名で委員会を組織しています。約1か月に1回、委員会および奉仕活動を行っています。今年度は、新規学生26名と継続学生をあわせ31名を奨学生としています。当地区73クラブのうち、学生受け入れ希望クラブ数が53クラブあり、次年度、新規学生が34名で決定し、より奨学生を増やして今後どのように展開していくかを本日もお招きいただき卓話させていただきます。

米山月間とは日本独自のもので10月のみだったので、昨年度から3月も米山月間としていただき、さらなる増進を目指し活動しているところで。故濱野バスターガバナーが個人平均寄付額を25,000円を目標設定しました。一昨年度は25,548円になり、昨年度は26,870円になりました。大貫年度は34名を見込み、3名増えた形になります。

上尾RCの皆様には目標額25,000円を超える寄付をいただいております。米山記念奨学事業に深いご理解をいただいているものと感謝を申し上げます。ちなみに直近の寄付額は2017年2月25日現在ですが、総額109万4000円を頂いております。個人



平均が28,789円、寄付者率115.16%となっています。ありがとうございます。

米山奨学事業の意義ですが、1999年より米山奨学生の対象を救済型から知的貢献型へ転換し、人物の優秀性を重視して選考しています。将来日本と世界を結ぶ懸け橋となって国際社会で活躍し、ロータリー運動のよき理解者となる人材を育成することに注力しています。これはロータリーの目指す、平和と国際理解の推進そのものです。米山の寄付額は2つあり、「普通寄付」とは日本のロータリアンからクラブを通じて定期的にする寄付となっています。当地区では1人/年間5,000円と決めて頂戴している状態です。また「特別寄付」とは個人・法人・クラブから普通寄付以外で、任意に行う寄付です。こちらは金額に決まりはなく、ロータリアン以外からもOKとなっています。

2015-16年は当地区の奨学生31名、本年度31名、次年度は34名となりました。これは寄付額によって奨学生の人数が決まるので、もっともっと受け入れられるように寄付額をあげていきたいと思ひます。

この後、三郷中央RCが世話をするフェンジェさんより卓話をお願いいたします。

米山記念奨学生 フェンジェさん(世話クラブ三郷中央RC)

みなさんこんにちは。三郷中央RCにお世話になっている埼玉大学のフェンジェと申します。本日は卓話ということで上尾に参りました。よろしくお願い致します。

卓話内容は「私の日本での生活について」です。まずは自己紹介です。出身は中国の河南省焦作市です。焦作市の人口は約352万人、特長としては太極拳の発祥地で、景色がきれいです。

趣味はサッカーと寝ることです。好きな言葉は「あきらめることなく、やり遂げること」です。最近の悩みは、修士に入ると授業やレポートのほとんどが英語の為、日本語能力が落ちたことです。

(プロジェクトで)ご覧いただいている写真の、上は街全体で、中央は観光地、下は通っていた高校となっています。

2009年4月に来日し、最初の2年間は仙台の国際日本語学校に通い、震災後は埼玉大学に入学して2015年3月に卒業、4月から大学院に入り、現在は埼玉大学

理工学研究科建設材料工学研究室に所属しています。専門は社会基盤、いわゆる土木です。コンクリートの耐久性に関する研究をしています。

世話クラブは三郷中央RCで、会員数は19名で、今年度は吉田会長です。毎週火曜夕刻に例会を行っています。会員のみなさんはやさしくて、たまに一緒に食事をしたり、カラオケに行ったりして、すごく楽しかったです。

大学院では、微生物を用いたコンクリートのひびわれ補修の研究をしています。コンクリートの致命的な欠点はひび割れて、ひび割れたら劣化因子が侵入することにより、安全性や耐久性が落ちることです。従来の補修工法についてはいずれも手間がかかるなど問題が指摘され、近年では新しい工法が開発され、特にバクテリアを使った工法が目立っています。修復のメカニズムとしては、バクテリアは栄養源を食べて二酸化炭素をだします。二酸化炭素は水環境の下で炭酸イオンとなり、カルシウムイオンと反応して水溶性のカルシウムイオンが生成されてひび割れを閉じることが出来ます。去年まではイースト菌を使っていたんですが、今年はバチルス菌という2つの菌を同時に使う研究をしました。簡単に言くと、まずは菌を培養して溶液を作り、コンクリートに注入して試験を行いました。できあがった結晶の80%は炭酸カルシウムであることがわかりました。私は今年卒業してしましますが、この研究は来年、実用化にむけていっそう研究されるのではないかと思います。

日本での生活ですが、仙台の日本語国際学校では毎日日本語を勉強して、午前中は勉強、午後はほとんど遊んで、楽しかった2年間を過ごしました。ただし震災の時はちょっと日本語も勉強しました。その後埼玉大学で専門科目のほかに日本語も勉強し毎日が忙しく、幸いにも自分でも納得できる成績で卒業しました。大学院では専門知識や研究がメインで、国内外での学会発表や英語や進学の勉強をしました。

大学院での2年間の修士の勉強ですが、最初は2015年5月から特別授業で栃木県や伊豆半島に行っていました。7月の3日間、千葉の幕張メッセで日本コンクリート工学会の学会に参加してきました。最終日はドイツで遊びました。9月は岡山大学の土木学会に参加し、発表では緊張し、新幹線の3時間の間も1人でずっと原稿を眺めていました。発表後は嬉しくて、深夜2時頃までお酒を飲みました。11月の4日間、国際発表でタイのパタヤに行ってきました。この時はあまり緊張せず普通に発表できました。パタヤの景色は素晴らしい、発表後は宴会したり遊びました。

米山カウンセラー経験者として

細野 宏道会員

米山のカウンセラーとして今までに2人のお世話をしました。

男性と女性1人ずつです。

カウンセラーをしていて印象に残っているのは、男性の奨学生と例会後によくお話しをしたことです。就職関係、人間関係、日本での生活など、いろいろと悩んでいたことの相談にのりました。奨学生はなるべく例会ではいろいろなテーブルでロータリアンの方々と交流をして、ロータリーにとけこめる一助になればかなあと思っています。上尾クラブでお世話した奨学生から「上尾クラブにお世話してもらってよかったなあ」と思っていたら幸いです。

川田様、フェンさん、細野会員、卓話いただきありがとうございました。



3月～8月には就職活動をし、5月～9月は進学勉強をして、実験や論文作成で12月は徹夜でいろいろなことをしていました。就職活動では中堅ゼネコンの内定をもらいましたが辞退して、これからは東京大学で博士課程に4月から通うことにしました。

奨学生になったことでアルバイトをやめて、就職活動や進学勉強に集中することができました。生活では経済的な余裕ができて、アルバイトの代わりに三郷中央RCの例会に参加してロータリーのことを深く勉強して交流しています。ときどき合同委員会や懇親旅行があり、他のクラブの皆さんや奨学生と交流しました。

お礼として、今年度、米山記念奨学生に合格・採用していただき学費や生活費でも支援していただいているため、学業に多くの時間をかけられ、充実した学生生活が送れました。いつも支えていただいた米山記念奨学部門の方々に感謝しています。最後に皆さんのご健康とご多幸、およびクラブのますますのご発展をお祈り申し上げます。これからもよろしくお願い致します。

久保田会長/樋口幹事/武重会員/岡野会員
小林邦彦会員/井上会員/萩原会員/尾花会員/
細野会員/野瀬会員/宇多村会員/斎藤修弘会員/
春日会員/芳賀会員/小林裕一郎会員

出席率
出席 会員数 38 出席数 19
欠席 欠席数 19 (%) 50.00

前々回確定 欠席数 6
修正(%) 84.21 (M・U) 11

例会日 毎週木曜日 12:30～13:30 事務所 〒362-0035 埼玉県上尾市仲町1-8-31 新和エクセルビル303
例会場 東武バケットホール4F(ボリアス) TEL 048-775-7788 / FAX 048-776-9799

スマイル

米山記念奨学増進委員会委員 川田淳也様(上尾西RC)
本日はお招きいただきありがとうございました。
門崎会員 結婚祝い、ありがとうございました。

久保田会長/樋口幹事/武重会員/岡野会員
小林邦彦会員/井上会員/萩原会員/尾花会員/
細野会員/野瀬会員/宇多村会員/斎藤修弘会員/
春日会員/芳賀会員/小林裕一郎会員

例会日 毎週木曜日 12:30～13:30 事務所 〒362-0035 埼玉県上尾市仲町1-8-31 新和エクセルビル303
例会場 東武バケットホール4F(ボリアス) TEL 048-775-7788 / FAX 048-776-9799

